

科目名	生涯発達心理学【社福・スポーツ健康福祉】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	西 村 喜 文						
開講年次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本講義においては、人間の心の発達にかかわる基礎的理論を学習すると共に、乳幼児期、児童期、思春期、青年期、成人期、高齢期という発達の特徴を理解する。また、その中で、人間の生涯全体を発達の視点で見通すための基礎的知識と考え方の手がかりが提供できればと考えている。						
授 業 の 到達目標	1) 社会福祉分野における心の支援について発達の視点より理解する。 2) 乳幼児の発達とその課題について理解する。 3) 児童期の発達とその課題について理解する。 4) 思春期の発達とその課題について理解する。 5) 青年期の発達とその課題について理解する。 6) 成人期の発達とその課題について理解する。 7) 中年期の発達とその課題について理解する。 8) 高齢期の発達とその課題について理解する。 9) ライフサイクルの視点から人間理解を深める。						
学習方法	DVD教材を用いた学習を行う。毎回20分ほどDVD教材を用いて発達の基礎的理論、とらえ方などを視覚的に理解させ、そのご講義をし小テストを行う。						
テキスト及び参考書等	参考書：「よくわかる発達心理学」無藤 隆・岡本祐子・大坪治彦編 ミネルヴァ書房						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎	◎	◎	70		
小テスト等	◎	◎	○	○	10		
宿題・授業外レポート		○	○		5		
授業態度			◎	◎	5		
受講者の発表							
授業への参加度			◎		10		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	ガイダンス						
第 2 週	発達心理学の理論						
第 3 週	胎児期・新生児期						
第 4 週	乳児期の発達とその課題						
第 5 週	幼児期前期の発達と課題						
第 6 週	幼児期後期の発達と課題						
第 7 週	児童期の発達と課題						
第 8 週	思春期の発達と課題						
第 9 週	青年期の発達と課題						
第 10 週	成人期の発達と課題						
第 11 週	中年期の発達と課題						
第 12 週	高齢期の発達と課題						
第 13 週	発達を援助するということについて事例から学ぶ						
第 14 週	講義の復習とまとめ						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	【授業外学修について】 授業で使用了資料から各回の終わりに小テストを行い、それをもとに全講義の最後に試験を実施する。毎回の授業のノート、資料等の整理を各自行っておくこと。						